



日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所主催

「ひと育て・まち育てシンポジウム ー協働・共創・共感の実現を目指してー (by カーボンニュートラル)」



と き：2023（令和5）年2月24日(金)14時～16時30分

と ころ：厚真町総合福祉センター大集会室（厚真町京町165-1）

2018年9月6日の「北海道胆振東部地震」から4年が過ぎました。この間、多大な被害を受けた胆振3町が官民連携して、復旧・復興を中心に取り組んできました。これからは、特に地域創生・SDGsや脱炭素社会の実現を目指しての復旧・復興が重要となっております。今、世界が目指すべき、byカーボンニュートラルなどに対応して、地域社会のあるべき姿を対話から再確認のうえ、ひとつひとつ実践していくことが肝要となります。このたび、国の政策や地元の自治体政策の実現に向けて、住み暮らす皆さんとの対話の機会をここに設けたく、次のとおり3町連携、3省協力による日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所主催「ひと育て・まち育てシンポジウムー協働・共創・共感の実現を目指してー(byカーボンニュートラル)」を開催します。ご参加・ご周知のほど、よろしくお願いいたします。

参加無料
対面・オンライン開催

開会挨拶・講話

木村俊昭（地域創生実践総合研究所所長・東京農業大学教授・
東京大学大学院非常勤講師）

基調講演

林 泰三 氏（農林水産省大臣官房審議官）
吉田健一郎 氏（経済産業省地域経済産業政策統括調整官）
白石隆夫 氏（環境省地域脱炭素推進審議官）

災害復旧経過報告

宮坂尚市朗 氏（厚真町長）
及川秀一郎 氏（安平町長）
竹中 喜之 氏（むかわ町長）

対話・質疑

申込・問合せ：メール（chiiki@jsle.jp）にて、2月20日(月)17時までに氏名・
所属（役職）・連絡先（電話番号・メールアドレス）・
対面かオンラインかを送付のこと

主 催：日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所

共 催：厚真町、安平町、むかわ町

協 力：経済産業省、環境省、北海道文教大学、東京農業大学、東京大学